

令和7年4月11日

## 本庁舎で PPA 方式による 太陽光発電設備・蓄電池設備 完成式を行います

春日部市は、地域脱炭素実現の取り組みの一環として、「PPA(※1)方式」による公共施設への太陽光発電設備および蓄電池を設置し、再生可能エネルギーの活用および防災力の強化(※2)を同時に図る事業を進めています。

令和6年度から令和10年度にかけて20施設程度に設置を進めていく計画としており、取り組みの初年度である令和6年度は、市役所本庁舎および武里南小学校への設置を進め、この度、設置工事が完了しました。そこで、4月から稼働している本庁舎で、太陽光発電設備・蓄電池設備完成式を行います。

なお、本庁舎では、建物への過重負荷が小さく、全国の公共施設でも採用事例が少ない「フレキシブルパネル」を採用しています。

### 【設置概要】

|        | 太陽光発電 | 蓄電池   |
|--------|-------|-------|
| 市役所本庁舎 | 129kW | 20kWh |
| 武里南小学校 | 146kW | 10kWh |

### 【完成式概要】

日時：4月22日（火） 午後3時～3時30分

（定例記者会見終了後のため、時間が前後する可能性があります）

場所：市役所2階 202、203会議室

### 【次第(予定)】

1. 開会
2. 市長あいさつ
3. 議長あいさつ
4. 東急不動産株式会社あいさつ
5. 概要説明
6. テープカット
7. 閉会



本庁舎に設置したフレキシブルパネル



武里南小学校に設置した太陽光パネル

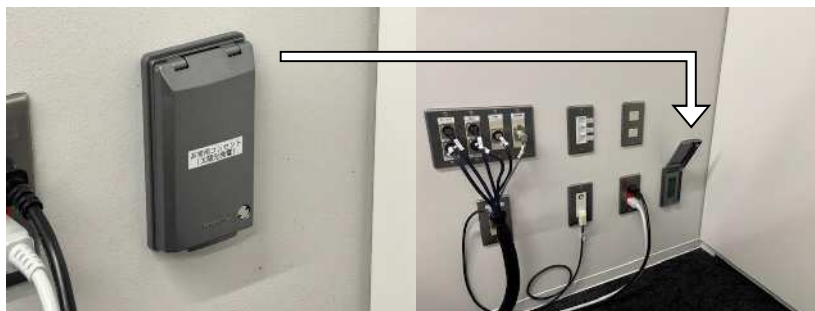
### ※1 PPA(Power Purchase Agreement、電力購入契約)

「第三者所有モデル」とも呼ばれます。自治体が保有する施設の屋根などに事業者が設備を設置し、そこで発電した電気を購入する契約です。

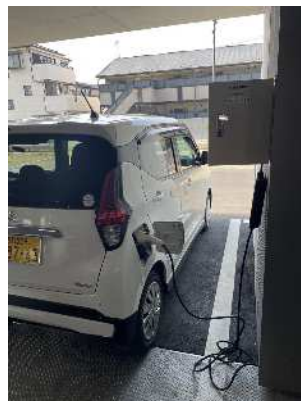
### ※2 防災力の強化

本庁舎では、災害対策本部となる会議室に、追加で非常用コンセントを設置するとともに、ピロティ駐車場に太陽光発電による EV 充電器を設置しました。これにより、市内で大規模停電が発生した際にも、本庁舎で発電した電気を EV へ充電し、電気を必要とする施設に供給することが可能となります。

武里南小学校では、避難所となる体育館の近くに非常用コンセントを設置し、災害時の非常用電源として活用できます。



災害対策本部に設置した非常用コンセント



ピロティ駐車場に設置した EV 用充電器

### 問い合わせ先

環境経済部 環境政策課

担当：川鍋・三浦 直通：048-736-1136